

■特集

のばすべきコミュニケーション能力とは(1号)

看護技術としてのコミュニケーションスキルを指導する：藤井徹也, 1, 6

コミュニケーション能力を構成するもの——なにを、どのようのばすのか：堀田 亮, 1, 14

システム思考を用いた患者・家族とのコミュニケーション：井上玲子, 1, 22

「わるい知らせ」の伝え方を基礎教育でどのように教えるか：藤森麻衣子, 1, 28

脱・こどもコミュニケーション——組織で生き抜くためのコミュニケーション能力：秦野美和, 1, 34

【インタビュー】これからの医療コミュニケーション教育：平田オリザ, 1, 42

カリキュラム編成のヒント 臨床判断能力を育む取り組み(2号)

なぜ、臨床判断能力か：池西静江, 2, 98

臨床判断の基礎的能力を育むための授業案——教務主任養成講習会の成果から①：真砂由紀代／池西静江, 2, 108

気づきの一步を身につける：シミュレーション教育の活用——教務主任養成講習会の成果から②：福元律子／伊藤満美, 2, 120

コンセプトを基盤としたシミュレーション学習——基礎看護学実習と連動した臨床判断能力の育成：片山由加里／萩本明子／木村洋子／吉田和子, 2, 132

「気づく」ための段階的な学び——老年看護学でのコンセプトを基盤とした学習活動 (Concept Based Learning Activities) を用いた段階的学習の試み：根岸まゆみ／下吹越直子, 2, 142

板書の基本と授業での活用(3号)

「板書指導」の授業と美しい手書き文字のコツ——チョーク技法をととして学ぶ：和田圭壮, 3, 196

教科・科目の特性に応じた板書技法——課題の解決から倫理観の養成まで：東 博臣, 3, 202

学生と心をつなぐ板書：石束佳子, 3, 208

グラフや図を用いた専門基礎科目における板書——復習ができるノートをつくる：荒川満枝, 3, 213

高校生に向けた授業方法——板書の型と生徒の集中力を持続させる工夫：武田美代子, 3, 219

人気講師直伝！——板書授業上達のポイント：ヨビノリたくみ, 3, 226

【インタビュー】対話的な活動を促し、思考を深める——参加型板書のすすめ：八巻 修, 3, 234

あらためて学ぶ なぜリフレクションか(4号)

クリス・バルマン先生講演録——省察の実践家をどう育むか：講演：クリス・バルマン／監訳・解説：田村由美, 4, 280

省察の実践家に求められるリフレクションを考える：中村 駿／浅田 匡, 4, 292

省察の実践を基盤にした教育——看護の原点に立ち返り、学生と教員の学び合いへ：前川幸子, 4, 298

看護学生に看護の“わざ”をどう教えるか——knowledge, skill, philosophy——：安酸史子, 4, 306

若手教員が教育実践を省察する試み——「実習振り返りノート」の活用：岡本朋子, 4, 314

【特集1】ナイチンゲール生誕 200 年に看護を考える(5号)

現代の看護教育に活かすナイチンゲールの思想と視点：川嶋みどり, 5, 372

看護に普遍的なエネルギーを与えてくれるナイチンゲールから学ぶこと：大島弓子, 5, 378

これからの看護教育になくはならないもの：武井麻子, 5, 383

【特集2】遠隔授業はより身近に(5号)

オンラインコミュニケーションを活用した遠隔授業がつくる教育の未来：中山 隆, 5, 390

Skypeによる在宅療養者参加型コミュニケーション演習——療養者・家族の生活・価値観の理解：岡本双美子／池田直隆／河野あゆみ／藤原麻子／永田芽久美／立石容子, 5, 398

異文化の看護を結ぶ COIL 型授業：根岸まゆみ／渡邊順子,

すべての看護師にとっての「地域・在宅看護論」(6号)

次の世代に託せる看護とは何か：山田雅子，6，464

現行カリキュラムを基盤とした指定規則改正への対応——

さまざまな科目で地域・在宅をとらえる：清水準一，6，472

すべての看護師が身につけたい「目標志向型」の考え方：片山陽子，6，478

【座談会】多領域の教員で「地域・在宅看護論」を考える——高崎健康福祉大学の取り組み：神田清子／棚橋さつき／小笠原映子／茂木佐智子／鶴田晴美／櫻井美和／吉田久美子，6，488

「地域・在宅看護論」をカリキュラムにどう取り入れるか(7号)

指定規則改正で強化が求められる「地域・在宅看護論」：池西静江，7，548

「生活者」としてとらえることを基盤としたカリキュラムの編成：三宅久枝，7，556

地域での実習の工夫と調整：小山陽子，7，564

対象者に寄り添い、対象者から学ぶ在宅看護学実習の展開：其田貴美枝／玉熊和子／造田亮子／山上順矢／一戸とも子，7，572

地域の学びから始めるうえで大切にしたいこと——精神看護学領域の取り組み：岡本響子／國井由加利／高橋里沙，7，580

【インタビュー】共生社会に向けた教育を考える——地域の現場からの提言：小瀬古伸幸，7，588

「特集1」カリキュラム編成の指針(8号)

【対談】なぜ、今カリキュラムを考えるのか——「カリキュラム編成ガイドライン」のねらいと活用に向けて：佐藤浩章／池西静江，8，640

第5次指定規則改正に向けてのカリキュラム編成の取り組み——(専)京都中央看護保健大学校看護学科の実践(中間報告)：石東佳子／阿形奈津子，8，652

看護学士課程教育におけるコアコンピテンシーと卒業時到達目標——看護学士課程のカリキュラムへの活用：小山真理子，8，662

看護系大学における人材養成に関する質保証——指定規則の改正をふまえて：杉田由加里，8，670

カリキュラムマネジメントの考え方と実践に向けて：藤江康彦，8，678

「特集2」新型コロナウイルスの影響と教育の展望(8号)

新型コロナウイルスの影響下で教育の質を維持するための取り組み：佐藤尚治，8，688

新型コロナウイルス感染症に対する愛知県の現状と養成所5校の工夫：高口みさき／福岡公香／吉江麻里，8，700

Zoomを用いた遠隔授業——大学および看護学科全体へ浸透させる取り組み：河尻純平／國分真佐代／江口秀子／土田幸子／鈴木隆弘／武笠佑紀／松本あさみ／堀木実子／佐久間加留奈／郷良淳子，8，710

オンライン授業に関する工夫と今後の課題——筑波大学の取り組み：小澤典子／菅谷智一／浅野美礼，8，716

看護教育におけるオンライン授業のつくり方と教授法：平岡斉士，8，724

看護実践につながる専門基礎科目の教授法(9号)

看護師の臨床判断を支える基礎——フィジカルアセスメント教育を例に：山内豊明，9，794

看護に必要な解剖生理学の知識の整理とその教授法：清村紀子，9，802

解剖生理・病態生理の理解に立脚した——生活機能学の教育：藤本悦子，9，814

患者を中心にしておける看護薬理学教育：柳田俊彦／金岡麻希／木下由美子，9，822

助産師養成課程における臨床推論力の育成——専門基礎科目の知識を基盤として：伊藤美栄，9，830

新型コロナウイルス感染症 これからの学校・教育(10号)

医療保健分野における「新しい授業様式」の構築——ウィズコロナ時代のBCPからDXへの飛翔をめざして：瀬戸僚馬／木村 哲，10，882

感染拡大期における神戸市看護大学の取り組み——学内の体制づくりと自治体への協力：林 千冬／グレッグ美鈴，10，892

緊急事態宣言下における教育機関の可能性を追求する——東京慈恵会医科大学地域連携看護学実践研究センターの取り組み：佐藤紀子／北 素子／梶井文子／佐竹澄子／高橋 衣／浅川友祈子／細坂泰子／山下真裕子／中原直哉／荒谷美香／玉上淳子／朝倉真奈美／長谷川陽子／澤田佳南／佐藤亜海，10，902

アメリカICU最前線からの手紙と学生たちの反応：福澤利江子／岩間恵子／竹熊カツマタ麻子／杉本敬子／トゴバタラ・ガンチメゲ，10，912

教育プログラム：「プロジェクト・フローレンス 日本語版」作

成の経緯と普及に向けて：寺本美欧／池田裕子，10，924
お便りコーナーから考える新入生の状況と教育現場における
セレンディピティ：友滝 愛／柏木公一，10，932

工夫が光る！ 在宅看護演習・実習(11号)

地域とのつながりをとらえた「継続看護学実習」——オンライン
実施での工夫とメリット：谷山 牧／保母 恵／若林和
枝，11，986

訪問看護ステーションとつくりあげるICTを活用した在宅看護
学実習：柴崎美紀／日野徳子／岸 知輝／中島恵美子／
黒沢勝彦／佐藤友紀，11，994

人がその地域で暮らすことを学ぶ工夫——在宅看護シミュ
レーションシステムとライフストーリー演習：春日広美／
太田浩子／遠山寛子／岩田尚子／久長正美／ブルーヘル
マンス R.／稲葉竹俊／松永信介／田所良之／田中貴大
／和田智子，11，1004

利用者さん、教育機関との信頼関係で実現した現場をつな
ぐオンライン実習：川俣沙織，11，1014

教養・基礎科目をとらえ直す(12号)

看護の基盤となるリベラルアーツ：福井幸子，12，1064
人びとの生活への想像力を養うために——社会学的視点の
導入法：浦野 茂，12，1070

人間の多様な生き方を学ぶ——異文化を理解するための文
化人類学：波平恵美子，12，1078

看護学生が学ぶ情報関連科目の考え方と教え方：瀬戸山陽
子，12，1086

ピア・サポートのためのコミュニケーションを深く掘り下げ
て学ぶ：河井 亨，12，1094

科目設置の苦しさ、環境づくりの大切さ：松浦年男，12，
1102

カリキュラム改革の流れと高年次での教養教育：杉谷祐美
子，12，1112

焦点

【座談会】『専門職連携教育ガイドライン』活用に向けて：池
西静江／酒井郁子／渡辺美保子，1，52

東京都立看護専門学校における新カリキュラム編成過程の
概要と試案：東京都立看護専門学校新カリキュラム検討
委員会，4，324

オンライン教育の基本と実践——ICTを活用した授業運営
と学習管理：西村礼子，6，498

看護学士課程教育におけるコアコンピテンシーの活用

①基礎看護学のカリキュラムづくりにおけるコアコンピテ
ンシーの活用：初年次学生が「馴染む」ための取り組み：

川西美佐，8，736

②成人急性期看護学と老年看護学の教育内容の点検・
評価：亀井智子／江川幸二，8，743

③小児看護学と精神看護学の教育内容の点検・評価：添
田啓子／田中美恵子／濱田由紀，8，752

【インタビュー】医療系学生は情報とどのようにつき合えば
よいか——松田美佐先生に聞く：9，840

来た、見た、知った

ユマニチュードを導入し、実践力を高める看護基礎教育：4，
345

特別記事

教育実践報告を書こう！——その1 実践報告を書く準備：
岩崎千晶，1，62

【コラム】看護教員の視点から：山下裕紀，1，66

教育実践報告を書こう！——その2 実践報告の書き方の
整理①——目的、概要、授業内容を明らかにする：岩崎千
晶，2，156

【コラム】看護教員の視点から：山下裕紀，2，160

教育実践報告を書こう！ その3 実践報告の書き方の整
理②——授業評価や実践の結果と考察を書いて、まとめ
る：岩崎千晶，3，244

【コラム】看護教員の視点から：山下裕紀，3，248

ナイチンゲール看護論の現代的意義——医学史からみたナ
イチンゲール看護論(前編)：平尾真智子，4，334

ナイチンゲール看護論の現代的意義——医学史からみたナ
イチンゲール看護論(後編)：平尾真智子，5，420

【インタビュー】看護の力で健康な社会を！ Nursing Now
キャンペーン：荒木暁子，5，426

ナースレンジャー[番外編]：渡邊順子，7，598

オンラインの特性を活かした老年看護学実習：坪井桂子／
秋定真有／石橋信江／西村康子，10，940

発達障害およびその傾向がある学生の、遠隔授業における
課題：川上ちひろ，11，1028

スクランブルゾーン

障害を持つ看護学生の実習支援——アイルランドの大学の
臨地実習支援ガイドより：川端望海，3，250

看護師として、がん患者として：中村志奈子，10，948

実践報告

ライフログを活用したメンタルヘルスマネジメント演習：近藤美保／
遠藤りら／長澤利枝／村方多鶴子／笹 宗一，2，162

「当事者研究」を活用した正課外教育——学生の実習での、

弱さの情報公開、「人」と「こと」を分ける意義と成果：宮村和枝／向谷地生良，4，340

周手術期看護の技術演習を組み込んだ急性期看護過程の授業展開：牧野夏子／城丸瑞恵／大塚知子，5，432
地域で生活する高齢者から学ぶ——高齢者×准看護学生×多職種「ごちゃまぜ活動」による効果：稲田真菜実，5，438

臨地実習におけるカンファレンスの教授活動への支援：重久加代子／武田あゆみ／中角吉伸，7，610

地域を学ぶアリー・エクスポージャーの役割——看護学生が過疎地域の道東根室地域を見て聞いて感じたこと：泉澤真紀／山崎陽弘／佐々木萌衣／野々村菜里／瀬戸口遥／山下唯，8，762

主体性を引き出す「仕掛け」の条件とは——“謎解き”を取り入れた学校間の交流会から：高橋千恵子／水戸加奈子，9，848

医師の技術を体験することで得る学び：角健太郎，9，853
「擬似電子カルテ」を活用した授業展開——小児看護過程と学内実習での効果：福岡真利奈，12，1131

■ 松下看護専門学校の挑戦：水方智子／大谷弘恵／木村 緑／坂本鈴子／山之内由美／恩地 瞳

1. カリキュラム編成の道のり：大谷弘恵，6，514
[コラム] カリキュラム開発を教員の成長の機会に：水方智子，6，520
2. 看護の視点で人間を丸ごとみつめることができる科目構築：大谷弘恵，7，602
[コラム] 看護科学研究学会からの学び：水方智子，7，607
3. 地域包括ケア・多職種連携を意識した「在宅看護論」の構築：木村 緑，8，772
[コラム] 成長の機会をすべての学生たちに：水方智子，8，777
4. 地域包括ケア・多職種連携を意識した「在宅看護論」の実践：木村 緑，9，858
[コラム] 海で泳ぎ続けることができる「力」の育成をめざして：水方智子，9，864
5. コミュニケーション能力を強化する「看護のための認識論」：水方智子，10，954
[コラム] 認識論を学ぶことは看護師・教員としての成長の糧となる：大谷弘恵，10，961
6. 「学びあい」で看護実践力を高めあう演習・実習の構築（総論）：坂本鈴子，11，1034
[コラム] 教員が学びあう教務室づくり：水方智子，11，

1039

7. 「学びあい」で看護実践力を高めあう演習・実習の構築（各論）：恩地 瞳，12，1124
[コラム] 教員も学びあえる学校運営をめざして：水方智子，12，1130

■ 核心に迫る授業改善 インストラクショナルデザインによる事例検討：平岡斉士

10. 定番を疑ってみよ：1，86
11. IDを導入している授業改善の事例：2，184
12. 授業改善は終わらない：3，268

■ 専門看護師とともに考える 実習指導のポイント 昭和大学の臨床教員の立場から

10. 母性看護学領域——概要と指導ポイント：佐藤陽子，1，76
[コラム] 臨床教員を対象としたFDの実践：中村綾子／野村賢一，1，82
11. 精神保健看護学領域——概要と指導ポイント：福宮智子，2，176
[コラム] 研究者としての臨床教員：柴田雅子，2，182

■ 医療通訳 in バンクーバー：高橋麻貴子

10. 大麻に対する考え方の違い：1，84
11. 母、妻、経営者としてのライフスタイル：2，175
12. 医療通訳者として活躍してみませんか？：3，266

■ 〈教育〉を哲学してみよう：杉田浩崇

6. 「目的——手段」図式を超えて：1，72
7. 「危機」に遭遇することの教育的意義：2，170
8. 優れた教師とはだれか：3，260
9. 物語ることによる自己変容と看護実践：4，360
10. 専門性を育成するために（1）：専門家のものの見方を考える：5，450
11. 専門性を育成するために（2）：「専門職性」と「専門性」：6，536
12. ポスト・コロナ時代の〈教育〉を考えるために：7，628

■ 今日から使えるアイスブレイク

1. なりきりインタビュー：内藤知佐子，1，1
2. 緊急指令、指示どおりに描くのだ!!!：内藤知佐子，2，93
3. 遅刻の理由、どこまで許せる？：三科志穂，3，191
4. いろいろシールでグループになろう!：宮下ルリ子，4，275

5. あなたのストーリーを教えて:三科志穂, 5, 367
6. 写真を見て、分析しよう!:宮下ルリ子, 6, 459
7. カチカチ・ダラへのストレッチ:三科志穂, 7, 543
8. オリジナルロゴマークをつくろう!:宮下ルリ子, 8, 635
9. 何度もチャレンジ!:三科志穂, 9, 789
10. できるかな? 30秒解説:宮下ルリ子, 10, 877
11. ハブニングを想像せよ!:内藤知佐子, 11, 981
12. 言い換えトレーニング:内藤知佐子, 12, 1059

■看護教育×法律相談 知っておきたいトラブル対応のポイント:星野 豊

1. 看護教員が法律を学ぶ意味とは:1, 69
2. 校則で学生の行動を制限できますか?:2, 167
3. 図書館の本が返却されません:3, 257
4. インフォームド・コンセントをめぐる話題:4, 357
5. ワクチンの接種を拒否する学生がいます:5, 455
6. 仕事がどんどん増えています:6, 531
7. 学生の個人情報の開示を求められました:7, 625
8. 授業での使用は著作権侵害になりますか?:8, 785
9. 合理的配慮に悩みます:9, 873
10. 医療ADRについて教えてください:10, 971
11. いじめ被害の相談を受けました:11, 1055
12. ボランティア中に事故が起きてしまいました:12, 1155

■「食べたい」をめぐる:太田充胤

1. 食べた、食べます、食べたい:4, 350
2. 「食べたい」と「すませる」:5, 444
3. 晩御飯、なに食べたい?:6, 524
4. 「食べたい」を集める:7, 618
5. 「食べたい」の共用:8, 778
6. 「食べたい」と思わせる:9, 866
7. 「食べたい」は混線する:10, 974
8. 「食べたい」を預言する:11, 1048
9. 「食べる」の規範と環世界:12, 1148

■コミュニケーションの「困った」をスキルで解決!:藤澤雄太

1. 動機づけ面接のスピリットを学ぶ——勉強に集中できずに悩んでいる学生への対応:4, 352
2. 動機づけ面接のスキル「聞き返し」を学ぶ——患者さんの欠点ばかり見てしまう学生への対応:5, 446
3. 動機づけ面接のスキル「是認」を学ぶ——実習での自己評価が低い学生への対応:6, 526
4. 学生へのアドバイスのコツを学ぶ——学習につまずいている学生への対応:7, 620

5. オープン・クエスチョンと要約に学ぶ会話のすすめ方——看護師の道へ進むことに迷っている学生への対応:8, 780
6. 学生の悩みの核心を確認する——勉強に集中できずに悩んでいる学生への対応(その2):9, 868
7. 学生の行動変容に向けた発言を引き出す——勉強に集中できずに悩んでいる学生への対応(その3):10, 976
8. 実習中の英語の勉強方法に悩んでいる学生への対応——行動変容へ向かうことを示すチェンジトークを見つめる:11, 1050
9. 実習に積極的に参加しようとしにくい学生への対応——学生の正直な気持ち“維持トーク”に返答する:12, 1150

■看護教員のICT活用教育力UP 講座:西村礼子

1. 学内のICTを整備しよう!:10, 964
2. 【授業前】ICTを活用して事前学習を促そう!:11, 1040
3. 「ICT活用のための基礎的能力の育成」を実現するカリキュラムを編成しよう!:12, 1138

■書評

安永悟著『授業を活性化するLTD——協同を理解し実践する紙上研修会』:[評者] 知念榮子, 1, 61

松浦信子・山田陽子著『快適! ストーマ生活——日常のお手入れから旅行まで 第2版』:[評者] 山本垂矢, 1, 85

佐藤紀子編著『つまずき立ち上がる看護職たち——臨床の知を劈く看護職生涯発達学』:[評者] 遠藤俊子, 2, 153

田久浩志著『医療者のためのExcel入門——超・基礎から医療データ分析まで 第2版』:[評者] 篠崎恵美子, 4, 349

渡邊順子著『患者の声から考える看護』:[評者] 山内豊明, 5, 417

小橋元・近藤克則・黒田研二・千代豪昭編『学生のための医療概論 第4版』:[評者] 金井Pak 雅子, 5, 431

宮坂道夫著『対話と承認のケア——ナラティブが生み出す世界』:[評者] 吉田みつ子, 5, 443

宮子あずさ著『看護師が「書く」こと』:[評者] 西村ユミ, 6, 523

中野民夫・浦山絵里・森雅浩編著『看護のためのファシリテーション——学び合い育ち合う組織のつくり方』:[評者] 渡邊奈穂, 6, 535

内藤知佐子・宮下ルリ子・三科志穂著『学生・新人看護師の目の色が変わる——アイズブレイク30』:[評者] 安保寛明, 7, 617

宮子あずさ著『看護師が「書く」こと』:[評者] 林 千冬, 8,

樋口直美著『シリーズ ケアをひらく——誤作動する脳』：〔評者〕 山川みやえ, **8**, 771

川口孝泰著『看護研究ミニマム・エッセンシャルズ』：〔評者〕 佐藤政枝, **9**, 857

中山富子編『看護教員のための学校経営と管理 第2版』：〔評者〕 鳥井元純子, **10**, 953

シリーズ編集：中井俊樹／編集：中井俊樹・森千鶴著『看護教育実践シリーズ1 教育と学習の原理』：〔評者〕 山田かおる, **12**, 1137